

コーナー展 子ども歴史展示コーナー 昔の学びと遊び					
期間	令和6年7月13日(土)～9月1日(日) 44日間				
会場	ライブラボ				
担当者	金子千秋(当館学芸員)				
有料観覧者	一般 1,168	小中 129	一般団体 76	小中団体 1	有料計 1,374
無料観覧者	区関係 11	区内小中 205	招待 23	高齢者 407	無料計 646
					総計 2,020

〔開催趣旨〕

品川歴史館では、毎年夏休み期間中に小学生を対象にした体験型展示を通じて、楽しく歴史を学習する機会を提供している。

本展示では「昔の学びと遊び」をテーマとして、江戸時代から戦後までの学びの道具と遊びの道具を展示した。教科書や筆記具の変化を知り、また昔の遊び道具を体験することで、当時の子どもの暮らしを想像させるような内容にした。

あわせてライブラボ展示の資料と対応させ、棚に夏に使用された昔の道具を数点展示し、季節の暮らしについて知見を深められるようにした。

〔展示内容〕

- ・昔の学び…往来物(江戸時代)、教科書・学習帳(大正時代～昭和20年代)、算盤、謄写版、学習机・椅子ほか
- ・昔の遊び…泥めんこ(江戸時代)、双六、きせかえ、かるた、おはじき、福笑いほか
- ・夏の道具…ハエ取り器、扇風機、うちわ、蚊取り線香炉